

21世紀の景観とまちづくり in 京都

◆ 龍谷大学創立 370周年記念事業 ◆

◆ 京都発 ◆
環境問題から21世紀のみらいの社会を考える学生シンポジウム ◆



国立から轄の浦、そして「みらい」へ

開催日時：

2010年1月9日(土)

午前の部 10:00 ~ 12:00

「京都・学生プレシンポジウム」
～景観・まちづくりと学生の役割～

場所：龍谷大学 深草学舎 21号館 604号室
(学生・一般参加自由)

午後の部 13:30 ~ 18:00
(15:30 ~ 16:00の間休憩あり)

「21世紀における景観とまちづくり」
～基調講演とパネルディスカッション～

場所：龍谷大学 深草学舎 21号館 603号室
(一般・学生参加自由)

入場無料
事前申込不要

主催：みらいの環境を支える龍谷プロジェクト
共催：龍谷大学 里山学研究センター
判例研究会 OUTSIDE
後援：龍谷大学法学会、龍谷大学法学部同窓会

龍谷大学 創立370周年
『進取と伝統』～新しさを重ねて370年～
Ryukoku Univ. 370th Anniversary

午後の部

■第一部 オープニング・基調講演

【オープニング】

- オープニング (主催学生による問題提起)
「これまでの日本における景観とまちづくり」
- 牛尾洋也さん (龍谷大学法学部教授、里山学研究センター副センター長)
「『里山』的観点から見た景観について」

【基調講演】

- 大井幹雄さん (轄の浦訴訟原告団団長)
「轄の浦とまちづくり」
- 水野武夫さん (轄の浦訴訟弁護団団長)
「轄の浦訴訟と今後の展望」
- 関口博さん (国立市市長) のビデオレター
「行政からみる景観まちづくり」
- 大西信也さん (景観市民運動全国ネット副代表)
「市民運動と景観まちづくり」

■第二部 パネルディスカッション

【パネリスト】

- 大井幹雄さん
- 水野武夫さん
- 大西信也さん
- 牛尾洋也さん (龍谷大学法学部教授、里山学研究センター副センター長)
- 西田幸介さん (龍谷大学法学部准教授)
- 富野暉一郎さん (龍谷大学法学部教授)

【おわりに】

- 石原一子さん (景観市民運動全国ネット代表)



龍谷大学 深草学舎

交通アクセス

- 京都市営地下鉄烏丸線、「くいな橋」駅下車、徒歩約7分
- JR奈良線「稲荷」駅下車、徒歩約8分
- 京阪「深草」駅下車、徒歩約3分

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

みらいの環境を支える龍谷プロジェクト (代表：太田)

Mail: keikan_sympo@yahoo.co.jp

龍谷大学創立 370 周年記念事業事務局

TEL: 075-645-2051

FAX: 075-645-2017

URL: <http://www.ryukoku.ac.jp/370th/>

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67 龍谷大学

午前の部への参加は、
左記連絡先へ
ご連絡
ください！



21 世紀の景観とまちづくり in 京都



くにたち
～国立から鞆の浦、そして「未来」へ～

今、景観は市民が自ら選ぶ生活や住環境を主張する方法として注目されています。「21 世紀の景観とまちづくり」をテーマとして、始まったばかりの 21 世紀という時代の中で、私たち人間と自然や歴史・文化がどのように「共生（ともいき）」していくのか、これからの社会を担う学生を主体として関心や議論を深め、景観やまちづくりをめぐる最先端の議論を行います。「共生」の精神の下、古くからの文化や歴史の残る京都の地において 370 年の歴史を持つ龍谷大学で一緒に考えましょう。

プログラム

午前の部 —京都・学生プレシンポジウム— 10:00～12:00

午後からのシンポジウムに先立って行います。環境や景観とは何か、そして、日本の目指すこれからの社会とはどのようなものか、龍谷大学を中心とする京都の大学生が集まって、「学生の、学生による、学生と社会のための学生プレシンポジウム」を開催します。学生プレシンポジウムでは、多くの様々な学生の参加を歓迎いたしますので、是非お問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

午後の部 13:30～18:00

(15:30～16:00 は休憩とパネル展覧会、基調講演を聞いたうえで質問票の受付を予定しています)

第一部 基調講演「国立から鞆の浦へ」13:30～15:30

● オープニング

- (1) 「これまでの日本における景観とまちづくり」主催学生による問題提起
- (2) 「『里山』的観点から見た景観について」 牛尾洋也さん（龍谷大学法学部教授、里山学研究センター副センター長）

● 基調講演 各分野における活動者の方々からの講演（60分程度）

<p>大井幹雄さん 「鞆の浦とまちづくり」 鞆の浦訴訟原告団団長 (有) 大井豆腐店代表取締役</p> <p>福山市内で豆腐店を営む傍ら、広島県福山市鞆の浦のまちづくりに熱心に取り組まれる。鞆の浦の免許差止訴訟では原告団団長として活躍し、生活と景観の結びつきを訴えておられる。</p>	<p>水野武夫さん 「鞆の浦訴訟と今後の展望」 鞆の浦訴訟弁護団団長 弁護士／立命館大学大学院教授</p> <p>大阪国際空港公害事件をはじめとする公害訴訟を数多く経験される。瀬戸内法の制定や、行政事件訴訟法の改正等に取り組まれる。鞆の浦訴訟では、原告弁護団団長としてご活躍されている。</p>	<p>関口博さん 「行政からみる景観まちづくり」 国立市市長</p> <p>国立市の市長になる前には国立市の市議会議員を務めておられる。現在は市長として、景観に配慮したまちづくりや平和、しょうがいしゃ支援にご尽力されている。</p> <p>※公務の関係上、本シンポジウムではビデオレターでのご講演を予定しております。</p>	<p>大西信也さん 「市民運動と景観まちづくり」 景観市民運動全国ネット副代表 国立景観訴訟原告</p> <p>東京都国立市のマンション訴訟を経験し、景観市民運動全国ネットの設立を呼びかける。現在は訴訟後の国立市のまちづくりに取り組みながら、関東地方を中心に景観問題に悩む地域の問題解決にご尽力されている。</p>
---	--	---	--

☐ 休憩・パネル展覧会・質問票への記入時間 15:30～16:00

第二部 パネルディスカッション「現在の景観・まちづくりと今後の展望」16:00～18:00

午後では、各現場で活動されている市民、司法、行政の先達の方々とアカデミズムの専門家をお迎えし、午前の学生プレシンポジウムで出された意見を受けて、相互に問題点を議論したいと思います。

牛尾洋也さん（龍谷大学法学部教授、里山学研究センター副センター長／民法、土地法）
西田幸介さん（龍谷大学法学部准教授／行政法、行政計画）
富野暉一郎さん（龍谷大学法学部教授、元逗子市長／地方自治論）
大井幹雄さん、水野武夫さん、大西信也さん

■ 特別ゲスト 石原一子さん

景観市民運動全国ネット代表 国立マンション訴訟原告

一橋大学初の子供学生、元高島屋取締役等様々な分野で華々しい経歴をもつ。現在は景観市民運動全国ネットの代表として日本各地の景観まちづくりに貢献し、「市民からのまちづくり」を実践されている。著書に『景観にかける』（新評論、2007年）がある。